



平尾 昌晃（ひらお・まさあき）

1958年、日劇ウエスタンカーニバルに代表されるロカビリーブームを巻き起こす。その後作曲家に転向。「霧の摩周湖」(歌・布施明)、「渚のセニョリータ」(歌・梓みちよ)で日本レコード大賞を受賞。五木ひろしデビュー曲「よこはまたそがれ」、小柳ルミ子デビュー曲「わたしの城下町」、レコード大賞受賞曲「夜空」など次々とヒット曲を世に送り出す。また、東京をはじめとする全国8カ所に「平尾昌晃ミュージックスクール」を設立。「平尾昌晃プロアマチャリティーゴルフトーナメント」を開催し、その基金を交通遺児対策や国内外の老人ホームに寄付。その活動は高く評価されている。